

学 級 編 制

(令和7年5月1日現在)

学年	1年	2年	3・4年		5・6年		合計
男	6	3	2	2	4	2	19
女	5	2	4	5	4	3	23
計	11	5	6	7	8	5	42

教職員一覧表

職 名	氏 名	担 任	主任・主事等
校 長	藤 井 俊 介		
教 頭	懸 田 和 弘		
(兼)事務長	五反田 治 子		
教 諭	柳 生 美 恵	1年生	保健主事 体力づくり推進リーダー 特別支援教育コーディネーター 幼保小連携担当教員
教 諭	原 田 圭 吾	2年生	道德教育推進教師 キャリア教育担当
教 諭	山 本 元 気	3・4年生	教務主任・研究主任 「学びの革新」推進担当教員 算数担当 情報教育担当者
教 諭	上 久 保 京 子	5・6年生	生徒指導主事 小中一貫教育担当者 外国語教育担当 司書教諭
教 諭	山 元 康 成	専 科	
養護教諭	犬 飼 雪 乃		食育推進リーダー 福祉教育担当
主 事	音 塩 朋 華		
理科支援教員	関 元 生 人		
外国語指導員	片 山 友 美		
A L T	Porpor Resan Antigua		

【相談窓口】

体罰 セクシュアル・ハラスメント パワー・ハラスメント 障害を理由とする差別解消

- 相 談 内 容 体罰やセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、障害を理由とする差別の解消について
- 担 当 者 4名 懸田 和弘（教頭）
上久保京子（生徒指導主事）
犬飼 雪乃（養護教諭）
寄重 賢太（スクールカウンセラー）
- 連 絡 先 電話（0824）66-1160

学 校 医

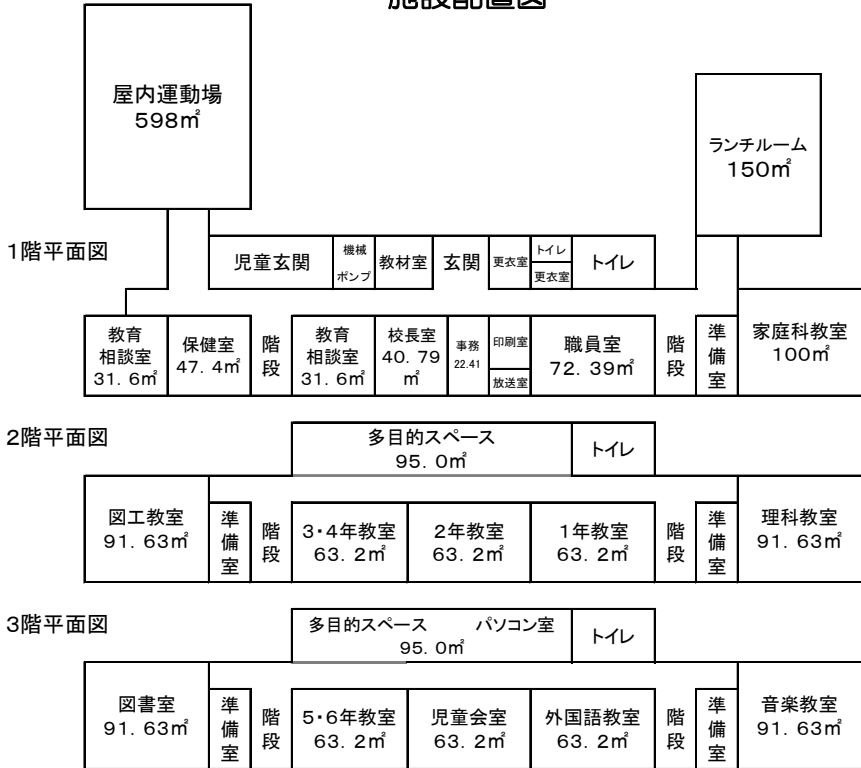
	内科	眼科	耳鼻科	歯科	薬剤師
担当医	今井 徹	小林隆幸	久行敦士	森本徳明	中村徹志

年間行事予定

あいさつ運動実施 各学年PTC
毎月1日：交通安全指導
毎月1日：安全点検

月	学校行事等	PTA行事等	月	学校行事等	PTA行事等
4	就任式・始業式・入学式 通学路点検 身体測定 避難訓練 参観日・学級懇談会 全国学力学習状況調査 家庭訪問 心電図検査 新体力テスト① 歓迎遠足	交通安全指導 常任委員会 PTA総会	10	避難訓練 視力検査 新体力テスト② 歯科健診	
5	スポーツフェスティバル 歯科健診 尿検査 内科健診 耳鼻科健診	市P連総会 環境整備作業 PTA新聞発行	11	学校へ行こう週間 防災訓練 ポプラっ子発表会 福祉体験学習	常任委員会 田幸農祭
6	保小連絡会 小中連絡会 眼科健診 プール掃除・プール開き 参観日 救急蘇生法講習	常任委員会	12	あゆみ渡し 終業式	
7	防犯教室 あゆみ渡し 終業式 体験活動充実事業	プール監視 地域懇談会	1	始業式 道德参観日 避難訓練 市学力到達度検査	常任委員会 PTA教育講演会
8	水泳記録会	環境整備作業 プール監視	2	入学説明会 参観日・学級懇談会	田幸ボプラマラソン 常任委員会 役員選考会
9	始業式 避難訓練 社会見学（1～4年）	交通安全指導	3	6年生を送る会 卒業式 修了式 離任式	PTA新聞発行 拡大常任委員会

施設配置図



令和7年度

学 校

要 覧



校 歌

一 ポプラの上に ある空は
ふくらむ胸を のせる空
学びの窓に きょうもまた
あすへの夢を 語りあう
ああ 田幸 田幸の われら

二 愛宕の山の かげ深く
友垣むすぶ ふもと原
学びの園に きょうもまた
あすへの励み 誓いあう
ああ 田幸 田幸の われら

三 教える泉 汲むところ
みなもと尽きぬ 美波羅川
学びの庭に きょうもまた
あすへの知恵を 育てあう
ああ 田幸 田幸の われら

四 あらしの朝も 雨の日も
歌声高く よぶこたまた
学びの道に きょうもまた
あすへの歩み 競い合う
ああ 田幸 田幸の われら

作 詞
作 曲
鈴 田 木 渕
正 実
道 夫

大空に向かってのびるポプラと
大地に根をはり幸せをまき散らすたんぽぽの学校

三次市立田幸小学校

〒729-6211
広島県三次市大田幸町 1600番地1
TEL 0824-66-1160
FAX 0824-66-1340
URL <http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/elementary/tako/>
Mail takoh-e@school.miyoshi.hiroshima.jp

学校の沿革概要

明治 8 年 小田幸滝打信雄氏の居宅を借り田幸小学校創
明治13年 大田幸信貞に移転
明治28年 校舎新築
大正 6 年 糸井尋常小学校を併合し田幸尋常高等小学校と改称
昭和16年 田幸国民学校と改称
昭和22年 田幸村立田幸小学校と改称
昭和29年 三次市立田幸小学校と改称（町村合併）
昭和42年 校歌制定
昭和50年 創立百周年記念式挙行
昭和63年 新校舎建築、旧校舎撤去 給食調理場新設
平成 2 年 第 41 回広島県小学校視聴覚教育研究大会
平成11年 屋内運動場新築
平成15年 教材樹木の植樹
平成16年 第18回広島県小学校道德教育研究大会 花壇造成
平成17年 観察学習池造成 青少年赤十字加盟
平成18年 「ポプラひろば」造成
平成18・19年度広島県青少年赤十字推進指定校
平成19年 平成19・20年度文部科学省道德推進事業指定校
平成21年 広島県教育奨励賞受賞
平成27年 三次市小中一貫教育モデル地域指定校
～平成29年

学校の施設概要

(1) 敷地面積 11,470 m²
(2) 校舎面積 2,022 m²
(3) 屋内運動場 442 m²
(4) 給食共同調理場 351 m²
(5) 北緯 34 度 45 分 21 秒,東経 132 度 54 分 4 秒, 標高 182.1m

学校経営計画

(1) 学校教育目標

「ふるさとを愛し 主体的に学ぶ ポプラっ子の育成
～タンポポのように、強く、美しく、軽やかに～」

- ① 強 く：ねばり強く努力する子
- ② 美 し く：美しい挨拶ができる子
- ③ 軽やかに：軽やかに行動できる子

(2) 使命・存在意義

- 自分たちが育った地域に愛着をもち、地域に貢献しようとする志をもった児童を育成する。
- 夢や目標の実現に向かって、他者と協力し、主体的に学び続ける児童を育成する。

【たんぼの学校 ～元校医 中村伸久氏のねがい～】

学校のすぐそばに「慈医 この地に在り」と刻まれた石碑が立つ。碑は昭和12年より無医村であった田幸に半世紀にわたって医師として献身された中村伸久医師の功績をたたえて、地域によって建てられたものである。その間田幸小学校の校医でもあり、田幸の未来を担う児童たちに、瑞宝章を受けられた記念として昭和58年「ねがい」の詩碑を校庭に建立。親交の深かった、たんぼぼ詩人・坂村真民氏に作詩を依頼。

「たんぼぼの根のように強くなろう たんぼぼの花のように美しくなろう
たんぼぼの種のように軽くなろう たんぼぼの花言葉のように幸せをまきちらそう」

平成19年度に、この詩に曲ができ、「第2の校歌」として歌い継がれている。

【田幸小のポプラ】

ポプラは校歌にも歌われ、田幸小のシンボル。そのポプラの元は、大正6年に尋常高等小学校が発足記念に、当時の児童たちによって植えられた。しかし、昭和23年台風によって倒れ、ポプラ2世はひこばえで育てられた。新校舎建築で2度植えかえられたが、これも平成11年の台風によって倒れた。平成15年の台風18号で倒れるも生き残っていた校舎前にあったポプラ3世は、令和元年、樹木内部の腐朽により児童の安全に配慮し伐採された。現在のものは築山側のポプラ4世と、平成21年、中村伸久医師の功績を記した絵本『ライオン先生の聴診器』発刊記念に植樹されたものである。

台風で倒れ、翌年には枝も葉もなかった裸の幹も、また新芽の茂りにおおわれはじめ、その梢は空に広がっていく。天をつく勢いで伸びるポプラは、子どもたちのたくましい成長をあらわしている。倒れても切られても、その株には必ず新芽が出てくる力強い根性をもっている。それがポプラっ子の姿である。

校門に「ぼぶらのなかま」碑（中村伸久書）が建つ。ポプラの花言葉は「勇氣」である。

(3) 経営計画（学校経営全体構想図）



中期経営目標及び短期経営目標

	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための取組・方策	評 価 項 目
確かな学力	主体的、対話的で深い学びを推進し、学力の向上を図る。 【思考力】 【表現力】	学び合いを通じた思考力・判断力・表現力の育成	○学習リーダーが進める授業づくり推進と教師のファシリテート力の向上 ・学年に応じた学習リーダーの役割を児童に自覚させ、適切な指導・支援・評価で学びを深める。 ○読書活動の推進やICTの活用をとおして、個々の児童の主体性や思考力・判断力・表現力を向上させる。	・児童アンケート「協力して学び合う学習ができている」「授業がわかる」に対する肯定的評価を <u>90％以上</u> にする。【表現力・主体性・協働性】 ・算数科の単元末テスト平均が70点以上、または前回を上回る児童を <u>90％以上</u> にする。【知識技能】 ・読書の学年月目標を達成する児童を90％以上にする。【主体性】 ・ICT機器を使った学習活動を週5回以上行う。【知識技能】
豊かな心・健やかな体	自他の気持ちを考え、進んで行動できる児童を育てる。 【判断力】 心身の健康や体力向上にねばり強く取り組む児童を育てる。	相手意識、目的意識をもって表現できる子の育成	○場に応じたレベルの高い挨拶ができるよう、児童会を中心に挨拶運動に取り組む。	・児童及び保護者、学校関係者アンケートで「挨拶」の項目の肯定的評価の平均を90％以上にする。 【表現力・主体性】
		課題に気付き、改善のための目標を設定して、やる抜く子の育成	○走力、持久力向上を目指す。 ・自己記録更新の目標を立て、体育的行事や授業、朝会、休憩時間等を通して基礎体力向上を図る。 ○メディアコントロール重点取組週間を定期的に取り入れ、健康安全なメディア利用について家族で考え、自覚を高める。 ○塩町中学校区小中学校や地域と綿密に連携し、一貫した取組を推進する。	・50m走、シャトルランの記録が向上した児童を80％以上にする。 【主体性】 ・メディアコントロールウィークの目標を達成できた児童を <u>90％以上</u> にする。【主体性】 ・総合質問紙調査で【表現力、主体性、協働性】に関する回答結果を母集団平均以上にする。
信頼される学校	児童・保護者・地域から信頼される「地域とともにある学校」を実現する学校経営を行う。	地域と繋がる生活科・総合的な学習カリキュラムの工夫改善と積極的な情報発信	○地域と綿密に連携して生活科・総合的な学習等の充実・発展を図り、協働的な学習を進める。 ○各種便りやHPで計画的に学校の情報を発信する。 ・学校だより【月1回以上】 ・保健だより【月1回以上】 ・学級通信【月2回以上】 ・HP更新【月5回以上】	・地域等と連携した教育活動を月平均2回（年30回）以上行う。 【主体性・協働性】 ・児童アンケート「学校が楽しい」「学校で学んだことは自分の役に立つ」と思う児童を <u>95％以上</u> にする。 【主体性・協働性】 ・各種便りの発信回数目標を達成する。 【主体性・表現力】